

編集後記

今月号の特集は「防災」。巻頭言は(財)リバーフロント整備センター理事長(立命館大学客員教授)竹村公太郎氏にお願いし広重の絵から見た江戸時代の江戸のハードとソフトの防災について書いて戴きました。そして、グラビアでは時期はずれでは、とお感じになられる向きもあるかもしれませんが平成18年豪雪を忘れないためにも最も被害の大きかった新潟十日町地区の写真を載せました。その他、建設機械等による災害対処・復旧支援に関する懇談会の内容・予知技術・予防技術・BCP問題等幅広いテーマで編集してみました。わが国は毎年、地震・台風による風水害・豪雪等の多くの災害が発生し我々の日々の生活を脅かしています。

インターネットで「防災」のキーワードで検索すると、各市町村・県・国の防災情報から防災グッズまで約100万件の項目がヒットされました。改めて地政学的にハンディキャップの多い国土である事を痛感しました。近年公共工事が問題視される論議が多い中、最近国土のあり方を考えた一冊の本と出会いました。「美しい日本を後世に残すために」我々は何

をすべきかという視点で書かれた国土技術研究センター理事長・大石久和氏の「国土学事始め」です。この中で大石氏は以下のように述べられています。

「私たちは、国土に働きかけて、不毛であった大地を肥沃な土地に変え、あるいは河川を付け替えて耕地を生み出す努力を、江戸時代のはるか以前から続けてきた。しかしながら、今日わが国では財政状況が厳しいということから、そんなことをやる余裕はないのではないかと考えた議論がほとんどを占めている。過去の人々の努力の成果の上に生きていることを忘れていてのではないかと思えるほどに、私たちは将来の人々に対して怠慢になってるのではないか？」

オランダ国民は『他の国々は神様が造ったかもしれないが、オランダの国土はオランダ人が造った』と学ぶのである。同時に、オランダの子供たちは『オランダの国土を守るという仕事・実務・研究といったものに従事したり、関心を持ったりすることは、オランダ国民の務めなのだ』ということも学ぶ

以上、今後の日本のあり方を考えつつ編集後記と致します。

(吉村・村上)

機関誌編集委員会

編集顧問

浅井新一郎	石川 正夫
今岡 亮司	上東 公民
岡崎 治義	加納研之助
桑垣 悦夫	後藤 勇
佐野 正道	新開 節治
関 克己	高田 邦彦
田中 康之	田中 康順
塚原 重美	寺島 旭
中岡 智信	中島 英輔
橋元 和男	本田 宜史
渡邊 和夫	

編集委員長

村松 敏光

編集委員

清水 純	国土交通省
浜口 信彦	国土交通省
照井 敏弘	農林水産省
夏原 博隆	鉄道・運輸機構
岩本 弘之	中日本高速道路
新野 孝紀	首都高速道路
坂本 光重	本州四国連絡高速道路
平子 啓二	水資源機構
吉村 豊	電源開発
松本 敏雄	鹿島
和田 一知	川崎重工業
岩本雄二郎	熊谷組
嶋津日出光	コベルコ建機
金津 守	コマツ
山崎 忍	清水建設
村上 誠	新キャタピラー三菱
宮崎 貴志	竹中工務店
銅冶 祐司	東亜建設工業
中山 努	西松建設
森本 秀敏	日本国土開発
斉藤 徹	NIPPO
吉越 一郎	ハザマ
三柳 直毅	日立建機
岡本 直樹	山崎建設
庄中 憲	施工技術総合研究所

8月号(第678号)「標準化特集」予告

- ・新JISマーク制度の導入
- ・新JIS民間認証機関と認証事例
- ・JCMA標準化への取組み
- ・新幹線スラブ軌道の標準化施工
- ・世界と日本の「標準化」
- ・建設機械の標準化
- ・情報化施工と標準化

No.677 「建設の施工企画」 2006年7月号

(定価) 1部840円(本体800円)
年間購読料9,000円

平成18年7月20日印刷

平成18年7月25日発行(毎月1回25日発行)

編集兼発行人 小野 和日児

印刷所 株式会社技報堂

発行所 社団法人日本建設機械化協会

〒105-0011 東京都港区芝公園3丁目5番8号 機械振興会館内

電話 (03) 3433-1501; Fax. (03) 3432-0289; <http://www.jcmanet.or.jp/>

施工技術総合研究所	〒417-0801 静岡県富士市大淵 3154	電話 (0545) 35-0212
北海道支	部 〒060-0003 札幌市中央区北三条西 2-8	電話 (011) 231-4428
東北支	部 〒980-0802 仙台市青葉区二日町 16-1	電話 (022) 222-3915
北陸支	部 〒950-0965 新潟市新光町 6-1	電話 (025) 280-0128
中部支	部 〒460-0008 名古屋市中区栄 4-3-26	電話 (052) 241-2394
関西支	部 〒540-0012 大阪市中央区谷町 2-7-4	電話 (06) 6941-8845
中国支	部 〒730-0013 広島市中区八丁堀 12-22	電話 (082) 221-6841
四国支	部 〒760-0066 高松市福岡町 3-11-22	電話 (087) 821-8074
九州支	部 〒810-0041 福岡市中央区大名 1-8-20	電話 (092) 741-9380